



横浜市立富岡小学校

学校だより12月号



秋の行事が無事に終了しました

校長 浅野 修一

早いもので令和2年の師走を迎えました。このところ暖かい日が続いていましたが、ようやくこの時期らしい気候に落ち着いてきました。これから年の瀬に向けて寒さも厳しさを増してくる中、コロナウイルスも第3波が押し寄せてきています。これまでやってきたことを継続しながら、自分と周りの人の健康を守る気持ちを持ち続けていきたいものです。

10月末の4年体験学習（日帰り・横浜）から始まった学校行事も、11月6日の運動会、20日の5年体験学習（日帰り・愛川）、そして26、27日の6年修学旅行（日光）と無事に終了いたしました。コロナ禍の影響で、行事の中には例年と同様に開催することができなかつたものもありました。しかし、中止するのではなく状況に応じて実施し、設定した教育目標を達成することができました。これらの行事に取り組んでいる子ども達の表情が、喜びと満足感にあふれていたことが、何よりうれしかったです。



運動会では短い練習期間であったにもかかわらず、子ども達はそれぞれが3密に気をつけながら、いつもと違った運動会を楽しみました。特に6年生は、小学校生活最後の運動会ということで、競技だけではなく係活動や応援団でも中心となって活躍していました。団体演技「輝け！Paint Pallet ソーラン 2020」では、気持ちのこもった素晴らしい演技を見せてくれました。子ども達にとって忘れられない運動会になったのではないのでしょうか。

4、5年体験学習は、宿泊から日帰りでの実施となりました。4年生は関内ホールでのバレエ鑑賞、5年生は真昼のキャンプファイヤーという、例年ではまず体験できないプログラムを組み込むことができました。今の状況をプラスにとらえ、今しかできないことができました。また6年生は1泊2日の日光修学旅行を実施することができました。移動手段であるバスを、例年の2倍（4台）に増やし、宿泊施設でも消毒や3密回避の徹底、全館貸切をお願いするなど、万全の態勢をとりました。自由にのびのびと行動させてあげられなかったのが心残りですが、一生に一度の小学校修学旅行で日光の自然と歴史的建造物に触れ、子ども達の心の中にいつまでも忘れない大切な思い出が残ったことと思います。



これらの行事が無事に終えられたのは、子どもたち自身が3密を避けようとしたり、手洗いうがいを励行したりするなど、自分で自分の、そして周りの友達の安全を守ろうとする行動をとることができたからだと思います。また保護者の皆様には、運動会での各家庭1名のご参観に、また体験学習、修学旅行では準備や実施決定にご理解とご協力をいただきました。おかげをもちまして、秋の主要行事を成功裏に終えることができました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

現状ではなかなか先を見通すことができない状況ですが、これまで通り「今できること」を大切にしながら、子ども達の健康と安全の確保に全力で取り組んでまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様よいお年をお迎えになりますことを心からお祈り申し上げます。